

地域計画

策定年月日	令和7年3月27日
更新年月日	()
目標年度	令和16年
市町村名 (市町村コード)	茂原市 (122106)
地域名 (地域内農業集落名)	押日地区 (押日)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	36.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	26.9 ha
② 田の面積	29.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	7.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	12.4 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	7.1 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	29.3 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

押日は稲作農家が主で一戸あたりの耕作地は平均1ヘクタール前後であることから、生計が成り立たず兼業農家として暮らしてきた。現在は、農業者平均年齢が66歳と高齢化が進み、戸別の意向調査でも6割の農家が後継者がいないとの回答があった。

課題の一つは、高額な農業用機械の購入や修理が厳しいことから離農するケースがあり、農機具の買換え等に公的な補助金を望む声がある。また、機械の共同購入や共同利用を模索する声もあるが現実的には非常に難しい問題もある。

二つ目に押日地域は農道が整備されていないこと。耕作地への往来は低い丘陵地を山越えしなければならない地域のため、明治、大正、昭和時代の初期に住民が力を合わせて掘った素掘りの隧道が唯一の通行手段である。隧道は8箇所あるが、大型の農業機械が通行できる農道はその内の1箇所、令和の時代でも大正時代と同じ道路環境である。大型農業機械の導入や農地の集積には、まずは農道整備が喫緊の課題であり、農用地の基盤整備と連動することが重要であるため、今後とも市と継続的に問題解決に向けて協議していく必要がある。

三つ目は、稲作農家が年々減少し耕作放棄地となる傾向があり、加えてイノシシが平成28年頃から出没し農道や農地を掘り起こすなど、被害が増大しているため各自で電気柵を設置し農作物を守っているが、被害を無くすためには捕獲の徹底が必要不可欠である。当地域だけでなく広域的に対策を講じる必要があるが広域の捕獲組織づくりが課題である。

四つ目は、既存の農地で収入を考えた時には、コシヒカリ以外の多品目の農作物も検討する必要もある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地域は南北に高低差のある地形で基盤整備は概ね整っているが、農道は未整備のため農用地の効率的な利用が出来ない状態である。

このため、昔から当地域では長距離を迂回して耕作地へたどり着く生活が当たりまえになっているところがあるが、通行の障害となっている素掘り隧道の開削化(道路整備)については、今後も行政に要望を継続していく。

また、突発的な離農者の対処としては自宅から出来るだけ近くの効率的に稼働できる耕作地を集約出来るように耕作者同士で協議して維持していきたい。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
<p>当地域は南北に高低差のある地形で基盤整備は概ね整っているが、農道は未整備のため農用地の効率的な利用が出来ない状態である。</p> <p>このため、昔から当地域では長距離を迂回して耕作地へたどり着く生活が当たりまえになっているところがあるが、通行の障害となっている素掘り隧道の開削化(道路整備)については、今後も行政に要望を継続していく。</p> <p>また、突発的な離農者の対処としては自宅から出来るだけ近くの効率的に稼働できる耕作地を集約出来るように耕作者同士で協議して維持していきたい。</p>			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	1.1	%	将来の目標とする集積率
			5.2 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
現状維持を基本として努め、農地中間管理機構のさらなる活用を促していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
現在の規模から縮小することがないように地域で努め、また、行政や農地中間管理機構の活用を促し担い手を確保できるように努める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域の農地所有者に対して、農地中間管理機構の活用を推進していく。
(3)基盤整備事業への取組
基盤整備事業は概ね整っているが、耕作地に至るまでの素掘りトンネル8箇所のうち最低でも3箇所の素掘りトンネルを開削し、トラクターやコンバイン等が通行できる農道を整備するため、まずは、行政に現状を知って頂くことから初め、継続して道路整備を要望していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
現状維持を基本に、今後、地域外からの経営体の参入がある場合、農業用施設の維持管理に係わる諸問題を協議し、また、行政等との連携を取り地域関係者とのスムーズな営農活動が出来るように努める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
お米の収穫に必要な農機具などの老朽化等により、農作業が困難となる場合は必要に応じて検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①現在、活動中の「押日地域有害鳥獣被害防止対策協議会」を継続し、他の地域でも住民によるイノシシの捕獲活動グループの発足に期待し今後も自治会活動を継続する。

⑦現在の押日環境保全会を継続し、草刈り等の地域活動に努める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者 A	水稻・畑作	1.5 ha	ha	水稻・畑作	3.1 ha	ha	茶	
2	利用者 B	水稻・畑作	1.5 ha	ha	水稻・畑作	2.2 ha	ha	紫	
3	利用者 C	水稻・畑作	1.7 ha	ha	水稻・畑作	1.7 ha	ha	濃緑	
4	利用者 D	水稻・畑作	1.4 ha	ha	水稻・畑作	1.6 ha	ha	赤	
5	利用者 E	水稻・畑作	1.2 ha	ha	水稻・畑作	1.3 ha	ha	濃紫	
6	利用者 F	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.7 ha	ha	黄土色	
7	利用者 G	水稻・畑作	1.2 ha	ha	水稻・畑作	2.1 ha	ha	青	
8	利用者 H	水稻	0.5 ha	ha	水稻	0.7 ha	ha	濃赤	
9	利用者 I	水稻・畑作	0.8 ha	ha	水稻・畑作	0.9 ha	ha	薄緑	
10	利用者 J	水稻・畑作	1.7 ha	ha	水稻・畑作	2.4 ha	ha	緑	
11	利用者 K	水稻・畑作	0.9 ha	ha	水稻・畑作	0.9 ha	ha	グレー	
12	利用者 L	水稻・畑作	1.5 ha	ha	水稻・畑作	1.5 ha	ha	薄紫	
13	利用者 M	水稻・畑作	1.1 ha	ha	水稻・畑作	1.7 ha	ha	黄	
14	認農 N	水稻	0 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	深緑(斜線)	
15	利用者 O	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	黄土色(斜線)	
16	認農 P	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	濃赤(斜線)	
17	利用者 Q	水稻	0.8 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	青(斜線)	
18	利用者 R	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	オレンジ	
19	認農 S	水稻	0 ha	ha	水稻	1 ha	ha	水色	
20			ha	ha		ha	ha		
21			ha	ha		ha	ha		
22			ha	ha		ha	ha		
23			ha	ha		ha	ha		
24			ha	ha		ha	ha		
25			ha	ha		ha	ha		
26			ha	ha		ha	ha		
27			ha	ha		ha	ha		
28			ha	ha		ha	ha		
29			ha	ha		ha	ha		
30			ha	ha		ha	ha		
31			ha	ha		ha	ha		
32			ha	ha		ha	ha		
33			ha	ha		ha	ha		
34			ha	ha		ha	ha		
35			ha	ha		ha	ha		
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40			ha	ha		ha	ha		
41			ha	ha		ha	ha		
42			ha	ha		ha	ha		
43			ha	ha		ha	ha		
44			ha	ha		ha	ha		
45			ha	ha		ha	ha		
46			ha	ha		ha	ha		
47			ha	ha		ha	ha		
48			ha	ha		ha	ha		
49			ha	ha		ha	ha		
50			ha	ha		ha	ha		
51			ha	ha		ha	ha		
52			ha	ha		ha	ha		
53			ha	ha		ha	ha		
54			ha	ha		ha	ha		
55			ha	ha		ha	ha		
56			ha	ha		ha	ha		
57			ha	ha		ha	ha		
58			ha	ha		ha	ha		
59			ha	ha		ha	ha		
60			ha	ha		ha	ha		
61			ha	ha		ha	ha		
62			ha	ha		ha	ha		
63			ha	ha		ha	ha		
64			ha	ha		ha	ha		